

高等学校 令和8年度（4学年用） 教科 国語 科目 現代の国語応用

教科：国語 科目：現代の国語応用 単位数：2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組～ 1 組

使用教科書：（ 高等学校 標準 現代の国語（第一学習社） ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語応用 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書 読					
1 学 期	A 自分の意見を伝える 【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。 （（2）ア） 【思考力、判断力、表現力等】 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。（B（1）イ） 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 意見の内容を決める 意見文の構成を決める 小論文を書いてみる ・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末 ・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出			○	【知識・技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。（（2）ア） 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。（B（1）イ） 【主体的に学習に取り組む態度】 情報と情報との関係について理解し、それを使いこなした文章作成を行おうとするとともに、読み手の理解が得られるように論理展開や情報の分量、情報の重要度などを考えた文章作成を行うことを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。	○	○	○	11
	定期考査						○	○		1
	B 論理分析 【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。（（2）イ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。（C（1）イ） 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 教科書「『問』の感覚」の内容理解と分析 教科書「日本語は世界をこのように捉える」の内容理解と分析 教科書「A I は哲学できるか」の内容理解と分析 取り上げた文章が用いている論理展開の分析 ・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末 ・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出			○	【知識・技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。（（2）イ） 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。（C（1）イ） 【主体的に学習に取り組む態度】 個別の情報と一般化された情報との関係についての理解を深めるとともに、文章や図表の情報の関連付けを通して内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価することを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。	○	○	○	13
定期考査						○	○		1	

2 学期	<p>C 自分を伝える</p> <p>【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができる。(1)イ</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫することができる。(A(1)イ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 教科書「スピーチで自分を伝える」の内容理解 面接試験を想定した時の論理の展開についての分析 模擬面接の実践</p> <p>・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末</p> <p>・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での活用 授業内課題の提出</p>	○		<p>【知識・技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。(1)イ)</p> <p>【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。(A(1)イ)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 話し言葉と書き言葉の特徴・役割・表現の特色などについての理解や、正確さ・敬意などに配慮した表現や言葉遣いについての理解を深めるとともに、自分の立場や考えを明確にして話すことや、相手の反応を予想して論理展開を工夫することを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。</p>	○	○	○	11
	定期考査					○	○		1
	<p>D 的確に伝える</p> <p>【知識及び技能】 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使うことができる。(2)オ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。(B(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 教科書「自校の生徒の生活実態を調査する」の内容理解 自分が伝えたいことについてのテーマ設定と文献調査 報告文(調査レポート)の作成</p> <p>・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末</p> <p>・一人1台端末の具体的な活用場面 文献調査 報告文(調査レポート)の作成 授業内課題の提出</p>	○		<p>【知識・技能】 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。(2)オ)</p> <p>【思考・判断・表現】 「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。(B(1)ウ)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解し、使いこなそうとするとともに、根拠の示し方や説明の仕方、文章の種類や文体などが文章全体に与える効果について理解することを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。</p>	○	○	○	15
定期考査					○	○		1	
3 学期	<p>E 相手に伝わるメッセージ</p> <p>【知識及び技能】 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使うことができる。(1)カ)</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫することができる。(A(1)ウ)</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 教科書「相手に伝わる案内をする」の内容理解 教科書「理想の修学旅行をプレゼンする」を用いた、プレゼンテーションに関する理解 卒業生答辞の作成</p> <p>・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末</p> <p>・一人1台端末の具体的な活用場面 卒業生答辞の文章作成 授業内課題の提出</p>	○		<p>【知識・技能】 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。(1)カ)</p> <p>【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫することができる。(A(1)ウ)</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的・婉曲的な述べ方について理解するとともに、話し言葉の特徴を踏まえ、相手の理解が得られるような表現の工夫を行うことを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。</p>	○	○	○	23
	定期考査					○	○		1
									合計
									78

高等学校 令和8年度（4学年用） 教科 数学 科目 数学A

教科：数学 科目：数学A 単位数：2 単位

対象学年組：第 4 学年 1 組

使用教科書：（ 新高校の数学A【数研出版】 ）

教科 数学 の目標： 数と式、図形と軽量について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、それらを活用する態度を育てる。

【知識及び技能】 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現、処理したりする技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考察する力、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数理的に考察する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学の良さを認識し活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学A の目標： 数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について理解を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	図形の性質を見出し論理的に考察する力、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、事象に数学の構造を見出し数理的に考察する力を養う。	数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	「場合の数と確率」 【知識及び技能】 場合の数を求めるとき基本的な考え方についての理解する。 確率の意味や基本的な法則についての理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 場合の数に基づいて事象の起こりやすさを判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常的な事柄などを、数学的に考えることができる。	・指導事項 教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。 ・教材等 教科書・プリント・タブレット	【知識・技能】 ・集合について理解し、要素の個数を求めることができる。 ・和集合、補集合の要素の個数の公式を利用できる。 ・ベン図を利用することで、要素の個数を求めることができる。 ・日常の事象に対して、集合を考えることで、人数を求めることができる。 ・樹形図を用いて、場合の数をもれなくかつ重複なく数えることができる。 【思考・判断・表現】 ・集合を図示することで、要素の個数を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日常的な事柄などを、数学的に考えようとする。 ・場合の数の考え方に関心をもつ。	○	○	○	11
	中間考査	中間考査		○	○		1
	「場合の数と確率」 【知識及び技能】 場合の数を求めるとき基本的な考え方についての理解する。 確率の意味や基本的な法則についての理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 場合の数に基づいて事象の起こりやすさを判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常的な事柄などを、数学的に考えることができる。	・指導事項 教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。 ・教材等 教科書・プリント・タブレット	【知識・技能】 ・法則の利用場面を理解し、事象に応じて使い分けて場合の数を求めることができる。 ・順列の総数等を記号で表し、公式を理解し活用することができる。 ・条件の処理の仕方を理解している。 【思考・判断・表現】 ・円順列等を、見方を変えたり別のものに対応させたりして処理することができる。 ・既知の知識を利用し、新しい順列等を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既知である法則から、順列の総数を求める式を導こうとする。 ・順列と組み合わせの違いについて興味関心をもつ。	○	○	○	16
定期考査	定期考査		○	○		1	

2 学 期	<p>「確率」</p> <p>【知識及び技能】確率の意味や基本的な法則について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】試行の結果を事象として捉え、事象を集合と結び付けて考察できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】事象の確率を意欲的に求めることができる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確率の意味、試行や事象の定義を理解している。 ・確率の定義、基本性質を理解し、確率の求め方がわかる。 ・複雑な独立試行の確率などを、公式や加法定理などを用いて求めることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試行の結果を事象として捉え、事象を集合と結び付けて考察することができる。 ・不確定な事象を、同様に確からしいという概念をもとに、数量的に捉えることができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計的確率と数学的確率の違いに興味関心をもつ。 ・より複雑な事象の確率を意欲的に求めようとする。 	○	○	○	14
	中間考査	中間考査		○	○		1
	<p>「確率」</p> <p>【知識及び技能】確率の意味や基本的な法則について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】試行の結果を事象として捉え、事象を集合と結び付けて考察できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】事象の確率を意欲的に求めることができる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確率の意味、試行や事象の定義を理解している。 ・確率の定義、基本性質を理解し、確率の求め方がわかる。 ・複雑な独立試行の確率などを、公式や加法定理などを用いて求めることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試行の結果を事象として捉え、事象を集合と結び付けて考察することができる。 ・不確定な事象を、同様に確からしいという概念をもとに、数量的に捉えることができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計的確率と数学的確率の違いに興味関心をもつ。 ・より複雑な事象の確率を意欲的に求めようとする。 	○	○	○	17
定期考査	・定期考査		○	○		1	
3 学 期	<p>「平面図形」</p> <p>【知識及び技能】図形の定義、定理、基本事項を理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】図形の性質を証明するのに、既習事項を用いて論理的に考察し、証明できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】定理に興味を示し、積極的に考察できる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形の定義、定理、基本事項を理解している。 ・定理を理解し、問題に活用できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形の性質を証明するのに、既習事項を用いて論理的に考察することができる。 ・論理的に考察し、証明することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線分の内分点や外分点、三角形の角の二等分線と比について調べようとする態度がある。 ・定理に興味を示し、積極的に考察しようとする。 	○	○	○	15
	定期考査	・定期考査		○	○		1
							合計
							78

高等学校 令和8年度（4学年用） 教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：2 単位

対象学年組：第4学年 1組～ 組

使用教科書：（現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能を身に着けるとともに、社会生活における健康・安全について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養

【学びに向かう力、人間性等】健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>1 学 期</p> <p>体づくり運動 【知識及び技能】 ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができるようにする。 イ 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組ませる。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○体力テスト ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び ・20mシャトルラン ・立ち幅跳び ・ハンドボール投げ</p>	<p>【知識・技能】 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができる。 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組もうとしている。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	10
<p>球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○キャッチバレーボール ○フラッグフットボール</p>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	18

2 学 期	<p>球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○卓球 ○テニス</p>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	18
	<p>武道</p> <p>【知識及び技能】 相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりなどの攻防をすることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○合気道</p>	<p>【知識・技能】 相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりなどの攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	10
	<p>球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○バスケットボール ○バドミントン</p>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	10

	<p>陸上競技</p> <p>【知識及び技能】 自らペース変化のあるペースを設定して走ったり、仲間のペースの変化に応じて走ったりできるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○持久走 ○シャトルラン</p>	<p>【知識・技能】 自らペース変化のあるペースを設定して走ったり、仲間のペースの変化に応じて走ったりできる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	6
3 学 期	<p>球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○ニュースポーツ ・ゴールボール ・ボッチャ ・キンボール</p>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	6
合計							
							78

高等学校 令和8年度（4学年用） 教科

外国語 科目 論理・表現 I

教科： 外国語

科目： 論理・表現 I

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 4 学年 1 組～ 組

使用教科書： (New Favorite English logic and expression 1 Revised)

教科 外国語 論理・表現 I の目標：

【知識及び技能】 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、書いて伝えることができる。

科目 論理・表現 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。	論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えることができる。	論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、書いて伝えることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 褒める、勧める、断るときの表現 【思考力、判断力、表現力等】 表現を、適切に使っている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 Lesson 1 留学先での初めての食事の場面 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	6
	B 単元 【知識及び技能】 提案する、依頼する、道順を説明するときの表現 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすいように伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 Lesson 2 道に迷った・道を案内する場面 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査		○			○	本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1
1 学 期	C 単元 【知識及び技能】 身近な人を紹介する 【思考力、判断力、表現力等】 表現を、適切に使っている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 Lesson 3 身近な人を紹介するスピーチ ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	D 単元 【知識及び技能】 体調を伝える、体調を尋ねる 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えを伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 4 体調をめぐるやり取りの場面 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査		○			○	本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	○	○		1

2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 描写する、相づちを打つときの表現 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 5 買い物の場面 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	F 単元 【知識及び技能】 希望を述べる、理由を述べる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを話したり書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 6 行ってみたい場所について ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査	○				○	英語の表現力を筆記テストする。	○	○		1
	G 単元 【知識及び技能】 誘う、誘いを受ける、誘いを断るときの表現 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 7 イベントに誘ったり、誘われたりする場面 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
3 学 期	H 単元 【知識及び技能】 状況の説明、手助けの申し出 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 8 スクールカウンセラーとやり取りをする場面 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	8
	定期考査	定期考査	○				○	英語の表現力を筆記テストする。	○	○		1
	I 単元 【知識及び技能】 映画や本のあらすじの要約 【思考力、判断力、表現力等】 気持ちを伝え合える。 【学びに向かう力、人間性等】 気持ちを伝え合おうとしている。	指導事項 lesson9 自分のお気に入りの紹介するスピーチ 教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	6
	J 単元 【知識及び技能】 謝る、許す、励ますときの表現 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	指導事項 lesson9 待ち合わせに遅刻したときの場面 教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	1 英語で表現する技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	○	○	○	5
定期考査	定期考査	○				○	英語の表現力を筆記テストする。	○	○		1	
											合計	78